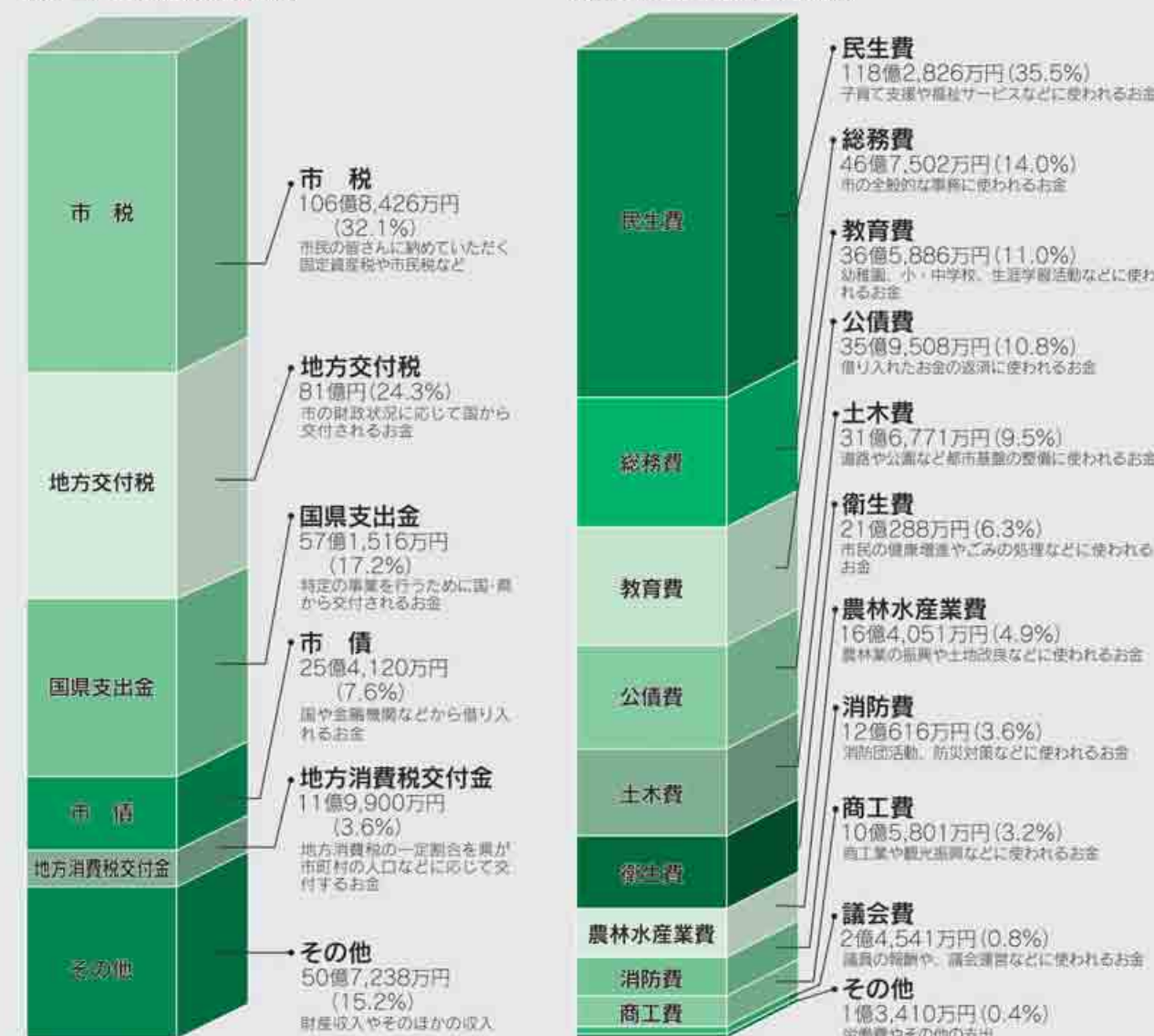


一般会計

333億1,200万円(対前年度比1.9%増)

〈歳入〉333億1,200万円

〈歳出〉333億1,200万円



特別会計

合計251億8,917万円(対前年度比2.2%減)

会計名	予算額	前年度対比	会計名	予算額	前年度対比
国民健康保険特別会計	114億713万円	-1.8%	伊香保温泉観光施設事業特別会計	1億1,097万円	-1.9%
内訳			小野上温泉事業特別会計	3,902万円	+11.1%
事業勘定	112億6,964万円	-1.8%	交流促進センター事業特別会計	2,572万円	+259.2%
診療施設勘定	1億3,749万円	-1.8%	下水道事業特別会計	25億3,213万円	+4.0%
後期高齢者医療特別会計	9億8,985万円	+3.2%	農業集落排水事業特別会計	14億8,180万円	-20.7%
介護保険特別会計	85億6,078万円	+2.7%	個別排水処理事業特別会計	3,855万円	+2.4%
農産物直売事業特別会計	322万円	-25.5%			

水道事業会計

合計31億9,082万円(対前年度比13.6%増)

支出別の内訳	予算額	前年度対比	支出別の内訳	予算額	前年度対比
収益的支出	18億1,978万円	+11.9%	資本的支出	13億7,104万円	+16.0%

平成29年度予算が決まりました 子どもの健やかな成長を支援し 活力あるまちづくりを進める 総額617億円



子育て支援の拠点となる渋川すこやかプラザ

平成29年度の一般会計の予算額は、333億1,200万円で、前年度比1.9%の増額となりました。また、各特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は、616億9,199万円で、前年度比0.7%の増額となりました。

本年度は、本市独自の少子化・人口減少対策を昨年度よりもさらに推し進め、学校給食費を完全無料化し、渋川総合病院の跡地に整備した渋川すこやかプラザを開設します。また、スポーツを通じた市民の健康づくりを推進するため、市民主体で設立される「しぶかわスポーツクラブ」を支援。子育てするなら「渋川市」を合言葉に、子どもの健やかな成長を支援するまち、住み続けたいまちを目指します。

一般会計

一般会計の歳入では、個人市民税が給与所得者の所得割額の増額や退職などの特別徴収額の増額が見込めること、法人市民税が企業業績の伸びが徐々に回復傾向にあることから、市税全体で前年度(105億8,054万円)を1.0%上回る106億8,426万円を見込んでいます。一方、国から交付される地方交付税は、市町村合併以降、本市に適用されていた普通交付税の「特例措置」が、昨年度から5年間で段階的に縮減されていくため、前年度(85億円)を4.7%下回る81億円。また、市債は、現在施工中の総合公園陸上競技場の改修を進めるなどのため、前年度(24億6,560万円)から3.1%増となる25億4,120万円を見込んでいます。

歳出では、民生費が118億2,826万円(前年度比2.5%増)で最も多く、次いで、総務費が46億7,502万円(同20.7%増)、教育費が36億5,886万円(同14.8%減)、公債費が35億9,508万円(同4.7%増)、土木費が31億6,771万円(同11.3%増)などとなっています。

※主な事業は4～5ページをご覧ください。

平成29年度予算の主な事業

—3つの重点項目ごとに主な事業を紹介します—

○=新規事業 □=拡充事業 ◇=継続事業

重点項目

- 1 総合計画重点プロジェクトの推進
 - (1)観光ネットワークの創出
 - (2)中心市街地の活性化
 - (3)道路・橋りょう整備の推進
- 2 重点基本施策の推進
 - (1)人口減少対策の推進
 - (2)地域医療の充実
- (3)スポーツの振興による地域活性化
- 3 渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進
 - (1)「しごと」づくり
 - (2)「ひと」の流れづくり
 - (3)結婚・妊娠・出産・子育ての環境づくり
 - (4)「まち」づくり

1 総合計画重点プロジェクトの推進

(1)観光ネットワークの創出

伊香保温泉を核にして、観光農園と連携した観光周遊ルートを活用し、交流人口の拡大と地域産業の振興を図ります。

◎交通事業者などと連携して行う「地域資源を活用する観光周遊ルート創出推進事業」……24万円



◇空撮動画の活用などにより国内外からの誘客を促進する「観光宣伝実施事業」……

……611万円

◇観光イベントなどの宣伝経費に補助する「観光PR推進事業」……1,800万円

◇観光を取り巻く情勢の変化に適應するための「観光基本計画策定事業」……67万円

(2)中心市街地の活性化

商工団体等と連携を図りながら、空き店舗解消に向けた出店者への助成を行うとともに、渋川駅利用者の利便性の向上と地域の活性化を図るため、新たに駅の東側に送迎ロータリーや駐車場などを整備します。

◎中心市街地のさらなる活性化を目指す「中心市街

地活性化プラン策定事業」……932万円

◎渋川駅における鉄道利用者の利便性向上を図る「渋川駅東側広場整備事業」……861万円

◇渋川駅前通りの空き店舗活用に助成を行う「空き店舗活用にぎわい創出推進事業」……2,696万円

(3)道路・橋りょう整備の推進

社会インフラの安全性を確保するための点検や補修を行うほか、生活に身近な道路の整備を進めます。

◎横堀下宿地内から横堀東、石本地内に通じる道路を拡幅する「市道4-4224号線道路改良事業(横堀地内)」……985万円

◇関越道をまたぐ道路橋など約230カ所を点検する「橋りょう維持補修事業」……1億6,534万円

◇(主)高崎渋川線バイパスと交差する市道三国線の道路改良を行う

「(主)高崎渋川線バイパス関連市道整備事業」……

…1億83万円



改良中の市道三国線

2 重点基本施策の推進

(1)人口減少対策の推進

市人口ビジョンにおいて目標としている2040年度の人口約7万人の確保を目指し、「渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる人口減少対策に取り組みます。

(2)地域医療の充実

市民の皆さんが安心できるよう、関係機関と協力しながら、地域医療体制を充実させます。

○渋川地区医師会と連携し、在宅医療と介護の一体的な相談支援を行う「在宅医療・介護連携推進事業(介護保険特別会計で実施)」……1,414万円

◇看護師の安定的な確保を目的として奨学金を貸与する「看護師修学資金貸与事業」……930万円

(3)スポーツの振興による地域活性化

体育施設の整備や、市民が主体となって運営するスポーツクラブの支援など、市民の皆さんがスポーツに親しむ機会を提供します。

◎市民の健康づくりやスポーツ振興を図るための、市民主体のクラブ設立を支援する「総合型スポーツクラブ支援事業」……581万円

◇陸上トラック、フィールド、観客席を全面改修する「総合公園陸上競技場改修事業」……4億110万円

◇小学校における体育活動全般を支援する「小学校体育授業スポーツコーディネーター派遣事業」……750万円

◇中学校運動部活動への指導者派遣やトップアスリートによる講習を行う

「スポーツ指導者派遣事業」……

……412万円



トップアスリートによる講習の様子

3 渋川市まち・ひと・しごと総合戦略の推進

(1)「しごと」づくり

本市の特性を生かした産業振興で雇用の創出につなげ、地域経済の活性化を図ります。

◎意欲ある農業者などが行う産地強化を支援する「産地パワーアップ事業」……

……5,731万円

○市内企業が各種展示会などへ出展する費用の一部を補助する「優良企業誘致促進事業」……592万円



しぶせんの収穫体験

(2)「ひと」の流れづくり

若者や子育て世代をはじめとする幅広い世代の移住・定住を促進します。

◎動画プラットフォームを活用したシティプロモーションを実施する「渋川市PR動画情報発信事業」……

……2,739万円

◎観光名所を走るトレイルラン大会を実施して交流人口の拡大を図る「(仮称)渋川伊香保温泉トレイルラン大会実施事業」……556万円

◇住宅のリフォーム費用を最大10万円助成する「住宅リフォーム促進事業」……1,000万円

◇住宅を取得して市外から転入する人に助成をする「移住者住宅支援事業」……1,530万円

(3)結婚・妊娠・出産・子育ての環境づくり

結婚から子どもの教育まで、切れ目のない総合的な子育て支援を行い、子どもを生み育てる場として選ばれるまちを目指します。



みっばち保育園での病児・病後児保育

◎赤城地区の共同調理場および北橋地区の自校式調理場を再編し、新たに共同調理場を新設する「学校給食調理場再編整備事業」……4,527万円

○就学する前の子どもの発達相談と発達支援教室を実施する「すこやか子育て発達支援事業」……176万円

○病児・病後児保育を実施する民間施設へ運営費を補助する「病児保育事業」……1,316万円

◇渋川南小と渋川西小にエアコンを設置する「小学校空調機器整備事業(平成28年度3月補正対応)」……

……1億1,182万円

注目ポイント



おいしそうに給食を食べる豊秋小学校の児童

◎学校給食費の完全無料化

子育て世代の経済的負担をより一層軽減するため、学校給食費をすべて無料とします。

なお、28年度は、学校給食費の約30%を市が負担、さらに第3子以降は無料としていました。

◎渋川すこやかプラザの開設

プラザ内に子育て支援総合センター(子育て総合窓口、子育て支援センター、屋内遊具施設、ファミリーサポートセンター)を設置し、同建物内の福祉専門学校との連携、就労情報の提供などとあわせ、子育てを効果的に支援します。

……3億8,094万円

◇市の南部地域の振興を図るため整備計画を作成する「JR八木原駅周辺整備事業」……2,346万円

(4)「まち」づくり

地域の拠点施設の活性化と防災の強化、道路・公共交通等の都市基盤整備などを進め、時代に即した活力ある安全・安心なまちを目指します。

◎居住機能と都市機能の立地を誘導し、まちのまとまりを形成する「立地適正化計画策定事業」……

……1,231万円

◎統一的な基準による財務書類などの効果的な活用を図る「地方公会計推進事業」……343万円

○防災および行政の拠点となる庁舎の長寿命化と適正な維持管理を図る

「庁舎管理事業(本庁舎および第二庁舎改修など)」……

……3億8,094万円



築50年を超える本庁舎

問い合わせ先：財政課(☎2414)

平成29年度予算が決まりました/市の予算と主な事業